

平成31年度事業報告

一般社団法人大村市観光コンベンション協会の平成31年度事業報告につきましては事業計画に基づき実施しました。その概要を次のとおり報告します。

観光部門

1. 観光の活性化と集客対策について

イベント事業		
事業費 10,194,823 円		
	事業費	内容
花まつりボンボリ設置及び警備員配置 (3月25日～6月20日)	1,411,729円	花まつり期間中、大村公園内にボンボリを設置し夜11時までライトアップを行い観光客誘致に努めました。また、桜・花菖蒲の時期に公園内の駐車場等に警備員を配置し車の誘導及び安全確保に努めました。
大村桜まつり「シュガーロード(長崎街道)大村すい〜つ祭り」『さくらカフェ』 [4月7日(日)] 会 場 大村神社境内 観光客数 27,000人	419,356円	桜の時期のイベントとして大村桜まつり「シュガーロード(長崎街道)大村すい〜つ祭り」『さくらカフェ』を大村神社境内で10時30分から午後3時30分まで開催しました。 今回、長崎街道沿いの市内外の和洋菓子店15店舗から「桜」「店自慢」をテーマにしたスイーツ約3000個を一堂に集め、試食・販売を実施しました。 また、2019年度大村フラワー大使選彰式を開催し、「おおむら桜 大崎愛実さん」、「花菖蒲 小田崎結衣さん」を披露しました。 園内では富松神社氏子青年会の皆様による人力車の運行を行い沢山の観光客で賑わいました。
花菖蒲まつり [6月1日(土)] 会 場 大村公園板敷櫓下広場	571,791円	花菖蒲の時期のイベントとして「花菖蒲まつり」を大村公園板敷櫓下広場で開催いたしました。郡三踊の「沖田踊」が披露されたほか「熊本城おもてなし武将隊」やおおむら太鼓連「くじら太鼓の披露などがあり賑わいました。また、大村産米100%純米酒「純忠」の披露式とふるまい

観光客数 25,000人		酒を行い、会場には多くのお客様にお越しいただきました。
第69回花火大会 [8月1日(木)] 会 場 ボートレース大村 会場観客数 2,000人 市内全体 50,000人	6,391,947円	ボートレース大村を会場として開催しました。花火打ち上げは、航空機最終便到着後午後9時23分から10時までの37分間で行いました。会場周辺の駐車場はほぼ満車の状況でしたが事故等もなく無事終了しました。
ご当地自慢グルメフェアinお おむら [11月3日(日)] 会 場 シーハットおおむら 「さくらホール駐車場」 来場者数 15,000人	1,400,000円	シーハットおおむら「さくらホール駐車場」で午前10時から午後3時まで商工会議所主催の「おおむら秋まつり」と共同で開催しました。 大村市内から18店舗、市外から19店舗のご当地自慢グルメ37品を集め市内外からのお客様に堪能してもらいました。会場にステージを設け、会員様からご協力いただいた「グルメまき大抽選会」や大村海軍カレーを当てる「利きカレー」を行い、多くの方に楽しんでいただくことができました。

歴史観光立市推進事業		
		事業費 923,862 円
まちなか観光推進事業 事業費 923,862円	大村観光周遊バス (参加者202名) 桜さるく (参加者 10名) 花菖蒲さるく 中止 松原宿さるく (参加者 12 名) 発見！おおむら 探検ツアー (参加者24名)	花まつり期間中に大村公園の観光客を対象に大村の「まちなか観光」を楽しんでもらうため、ボランティアガイド付きで案内する観光周遊バスを運行しました。桜の時期には「大村純忠」をテーマとしたコース、花菖蒲の時期は花文字山から大村市を見るコースなどを開催しました。また大村公園内での定点観光、桜さるくを開催し参加者の方には大村市の良さを再発見していただきました。6月に予定していた花菖蒲さるくは天候不良により中止となりました。 松原宿さるくや、発見！おおむら探検ツアーにおいては地元企業や団体とのコラボレーションで「通常では味わえないコンテンツ」をコンセプトに造成を図りまし

		た。地元メディアにも取り上げてもらい 協会事業の広報活動にも繋がりました。
--	--	--

着地型観光推進事業		事業費 7,775,531円
着地型観光推進体制の強化	通訳サポートガイドによるおもてなしプロジェクト 平成30年度「通訳サポートガイド養成講座」参加者による観光客目線の着地型商品を企画し、長崎県内在住の外国人を中心としたモニターツアーを実施しました。 OMURA！インバウンドツアー 9月28日(土) 県内在住外国人 14名 通訳サポートガイド 7名 計21名 JR 大村駅⇒大村公園観光案内所⇒大村公園さるく⇒琴平スカイパーク⇒のだけ村(そうめん流し&竹細工作り体験)⇒おおむら夢ファームシュシュ(梨狩り体験)⇒JR 大村駅⇒大村公園観光案内所	
着地型商品の販売促進	観光情報説明・物産イベント 福岡地区旅行会社(特に中小旅行会社を対象)及びメディア関係者向けに大村の観光情報・物産イベントを開催いたしました。 開催日:9月26日(木) 場所:福岡銀行 本店1階広場(物産イベント)/4階セミナールーム(観光情報説明会) 参加者:福岡県を中心とした旅行会社28名 プレゼンテーション参加団体:おおむら夢ファームシュシュ・長崎カステラセンター心泉堂・長崎スコアコーヒーパーク・長崎インターナショナルホテル・きものショップ古々屋・キャンピングカーレンタル長崎アバンダンシア	

純忠と世界遺産プロモーション事業		事業費 1,033,853円
純忠と世界遺産プロモーション	①キリシタン史跡ツアー助成 旅行会社を対象にツアー商品造成のための助成を行いました。 8本 ②キリシタン周遊タクシー助成 キリシタン関連史跡を2箇所以上タクシーに乗車し観光した乗客に対し、タクシー料金の一部を助成しました。 27本 ③純忠御膳開発	

	市内10店舗の飲食店にご協力いただき11月から純忠御膳の提供を開始しました。開始に併せて行った「純忠御膳と歴史さるく」では熊本城おもてなし武将隊の大村喜前公のトークイベントなどを取り入れ、県外からもたくさんのお客様に来ていただきました。 純忠御膳と歴史さるく 11月10日(日) 参加人数 県内9名 県外20名 計29名 大村公園観光案内所⇒大村市歴史資料館⇒大村純忠史跡公園⇒和心古民家花さんさん(昼食)⇒(株)杵の川⇒大村公園観光案内所
--	--

収益事業	
事業費 703,253円	
レンタサイクル事業	大村公園・武家屋敷周辺のまちなか観光を楽しんでもらうために観光センター内に電動自転車3台を設置し、貸し出しを行いました。 延べ利用台数 75 台
観光センター賃貸事業	観光センター内に食堂(長浜ラーメン大吉)、サンドイッチなど軽食店(Zero's喫茶)、いなほ焼き店を入店してもらい観光客へのおもてなしとサービス向上に努めました。
自動販売機設置事業	観光センター周辺、市内の公園等に自動販売機19台を設置し、観光客へのサービス向上に努めました。
旅行代理店事業	関係各所の旅行の手配を行ったほか、宿泊斡旋などを行い収益につなげました。

2. 観光宣伝の取り組みについて

大村フラワー大使選彰事業	
事業費 1,209,292円	
おおむら花まつり等大村の観光宣伝	① 大村フラワー大使、フラワーメイツによる観光宣伝隊として4月から6月には「桜・花菖蒲」のPRを長崎空港、県内テレビ・ラジオで行いました。 ②観光情報誌である「Anai 長崎」に大村公園の桜・花菖蒲情報を掲載し、九州全域への情報発信を行いました。
パンフレット作成	大村公園裏マップ3,000部を作製しました。
ホームページの充実	当協会のホームページの中で花情報、イベント等の最新の情報を全国に発信しました。

3. 組織活動の活性化について

- (1)理事会については、必要に応じ定例会を開催し、協会の運営並びに各担当委員会における事業の経過報告を行うなど積極的に行動しました。
- (2)専門委員会である組織活性化委員会、観光政策委員会、イベント企画・運営委員会、コンベンション誘致・運営委員会では、それぞれの専門分野において積極的な事業の推進と活性化に努めました。

4 会議等の開催について

通常総会開催の外、理事会 ●回、三役会 ●回、イベント企画・運営委会 ●回、観光政策委員会 ●回を開催するなど、当協会の円滑な業務運営に努めました。

5 各種行事等への参画、協賛

おおむら夏越まつりをはじめ、おおむら秋まつり等についても観光コンベンション協会として参画し、協賛に努めました。

6 関係機関及び団体との協調提携について

- (1)国道34号線等大村市内幹線道路整備促進期成会
- (2)大村市姉妹都市親善協会
- (3)大村市日中親善協会
- (4)(一社)長崎県観光連盟
- (5)歴史を活かしたまちづくり戦略協議会
- (6)おおむら夏越まつり協賛会
- (7)おおむら秋まつり振興会
- (8)長崎県スポーツコミッション
- (9)大村市観光関連団体連絡協議会
- (10)新幹線開業アクションプラン実行委員会

コンベンション部門

平成31年度

コンベンション誘致事業		事業費 2,892,547円
誘致活動	福岡大学の学生を中心としたコンベンションのマッチングイベントに長崎県観光連盟の枠で出席し、学生向けの合宿や大会について大村市での開催を呼びかけました。 4月24日(水) 福岡大学 約20組の団体・グループ	
広告宣伝	①協会会報誌を年2回発行し、県内外のコンベンション協会、会員皆様へ当協会の事業活動報告を行いました。 ②当協会のホームページにより旬の観光、コンベンション情報を発信しました。 市内の飲・食・宿の情報誌である「おおむら飲・食・宿スポット」を増刷。会議資料等を入れる手提げバッグは持ちやすいビニールタイプを配布しました。	
支援活動	① 開催助成金 1,850,000円 全九州少年剣道おおむら菖蒲まつり大会など11大会へ助成しました。 (別添交付実績書のとおり) ② 歓迎看板を作製し各種大会へ提供しました。 ③ 西日本高等学校剣道大会の開催にあたり宿泊施設の予約及び弁当の手配など事務局として協力しました。 大会主催者へ観光パンフ、手提げバックの提供を行いました。	